

科目名	アジア仏教学研究Ⅰ [院]					単位	2.0
担当教員	織田 顕祐						
授業形態	講義	開講期間	前期	配当年次	1, 2	授業番号	8002

●授業のテーマ

漢訳大乘経典『維摩経』を読む

●到達目標

漢訳経典が音読できる。

『維摩経』の主要な大乘仏教思想が理解できる。

●学習内容(授業概要)

漢訳大乘経典『維摩経』を音読しながらその思想を研究する。

- 1、そのために『維摩経』の解題を各自で調べる。
- 2、具体的に経典を始めから読んでいく。
- 3、各品の重要な思想に注意し、その内容を理解する。

●学習内容(授業計画)

《前期》

1. 『維摩経』と訳者鳩摩羅什について概要を調べる。
2. 仏国品を読む
3. 方便品を読む
4. 弟子品を読む
5. 菩薩品を読む
6. 文殊師利問疾品を読む
7. 不思議品を読む
8. 観衆生品を読む
9. 仏道品を読む
10. 入不二法門品を読む
11. 香積仏品を読む
12. 菩薩行品を読む
13. 阿?仏品を読む
14. 法供養品を読む
15. 嘱累品を読む

●準備学習・事後学習の内容

集中講義なので、予習・復習よりも授業中の質疑が受容である。

●成績評価方法・基準

授業参加とレポートを均等に評価する。

●テキスト(必携)

必要なものはプリント配布する。

●参考文献／その他

参考文献等はその都度授業中に紹介する。

●履修上の注意

原点が読めなければ研究自体が成り立たないので、漢文の練習だと思って主体的に参加すること。